

職場体験 感想文コンクール2024

タイトル	チャレンジすることの大切さ	事務局	321
学校名	酒田市立第三中学校 21	氏名	星川 美月

私は、九月十一日・十二日に職業体験をしました。四つの企業を体験させていただき、様々な職業について学びました。

最初に体験した企業は「荘内エネルギー株式会社」です。

この企業では keeperコーティングと接客を体験しました。

Keeperコーティングではスポンジやタオルで車のボンネットの汚れを落としたり、ツヤをつけたりしました。力がある工程もあり大変でしたが、「雨が降っても、勝手にキレイ」というキャッチコピー

のように、私がKeeperの施工をしたボンネットが水をはじきピカピカになったのは驚きつつもうれしかったです。接客では、

来てくださったお客様に笑顔で明るいあいさつをすることを学びました。最初はあまり大きな声であいさつができませんでしたが、

感謝の気持ちを意識すると自然と笑顔で明るいあいさつができたと思います。このことから、企業のみなさんはいつも感謝

の気持ちで接客してくださっているのだと改めて実感しました。

次に体験した企業は「株式会社マルエフ」です。この企業では内装のタイル貼りを体験しました。タイルを床の大きさに合うよう

切り取りましたが、少しずれてしまい難しかったです。断熱窓の実験では、普通の窓と断熱窓に光を当て、家の中からどう感じる

かを実験しました。普通の窓に手を近うけると少し近うけただけでもとても熱かったのですが、断熱窓では全く熱さを感じないことに

驚きました。断熱窓の構造や似た物も調べてみたいです。

三つ目に体験した企業は「酒田警察署」です。この企業では指紋採取とパトカーの乗車を体験しました。空き缶に指紋をつけ、うさぎの毛で作ったはけで指紋を取りました。うずまきのような形で、世界で同じ形の人はほぼいないと聞き、自分だけの指紋を大切にしながら

自分と指紋が似ている人を探してみたいです。パトカーの乗車体験では、乗車して無線を使ったりサイレンを鳴らしたりしました。パトカーの中が普通の車と似ていたところが印象に残っています。

最後に体験した企業は「大阪有機化学工業株式会社」です。この企業では吸水性ポリマーを使った実験をしました。吸水性ポリマーとは赤ちゃんのおむつに入っていて、1gで約百五十倍～三千倍もの水を吸収できる物です。実際に1gぐらいの吸水性ポリマーが入ったビーカーにスポイト二滴の水をいれると、数秒ほどで水が吸収されてしまい、とても驚きました。その後、量を増やし、色と香りをつけて家で芳香剤として使っています。

職業体験を通して分かったことは「チャレンジしてみることが大切」ということです。様々な体験をさせていただき、難しかったこともたくさんありましたが、「チャレンジ」をして企業について知ることができ、将来の選択肢が増えました。私は部活や勉強などで、大変だったり難しいことがたくさんあります。ですが、職業体験で学んだことを忘れずに、何事にもチャレンジをしたいです。そして「チャレンジすることの大切さ」を教えてくださった企業のみなさんのように、酒田を活気づけられる人になりたいです。